

乳用育成牛 33頭導入

—足腰の強い乳牛になって帰ります—

4月15日、16日に府内13戸の酪農家から乳用子牛33頭を導入しました。受精卵移植による和牛を受胎させ、20か月齢程度で酪農家に返す予定です。収入増が期待できる和牛子牛の生産と乳牛の長い活躍で酪農家に喜んでもらえるよう、放牧を取り入れ足腰の強い牛に育てます。



牧場に到着した元気な子牛たち

畜産センター
碓高原牧場